

愛と緑の基本理念のもと、さらなる『三面美容』を実現！

30周年記念式典社長あいさつ



もに重ねた数々の喜びと失意、それはまさに「理想と現実」の狭間（はざま）から生まれたものでした。しかし、それが大きければ大きいほど私達を成長させてくれ、また数々の人間ドラマも生まれました。

信じること、信じられることの尊さ、その中から私達が学んだ最大の宝物は、「信じる」ということでした。

「きれいになれる」、「きれいにできる」、また「お客様とともに喜び合える、誇りある仕事」。本当に、あれもこれも信じていることから始まりました。私達の青春は、信じていることの中にありました。

しかしながら現在、市場経済は、不良債権処理の加速に伴うデフレ圧力の高まりで長引く不況の中、失業や倒産が多発しています。このような困難な事態に苦しむ人々がたくさんおられる中にもあっても、幸いなことに私達は、30年の伝統と実績によってつちかった「**きれえる独自の販売方法**」を自信を持って伝授し、社会に貢献することが出来ます。

もちろん、30年の歴史の中には失敗もありました。しかし、それも今思えば私達が乗り越えなければならぬ試練だったのです。この試練があればこそ真実が見え、今こうして本当に**信じあえる同志**として、皆様と30周年をお祝いすることが出来るわけです。

互いに信じ合える人々が、「愛と緑の精神」のもと、世の中の美容面、健康面で悩める人々を救うために、なりふりかまわず突き進む姿勢を持ち、どんな障害、難局をも乗り越えるたくましい精神力を備えていることに、今までどれだけ多くの人々が勇気づけられ、励まされたことでしょうか。そうした数々の集積がきれえる化粧品の良いご愛用につながっていると固く信じております。

そして信じること、信じられることの尊さを知った時、私達を信じてくださる人々を決して失望させてはいけない、との思いが生まれます。それが私達を「**美と健康のプロフェッショナル**」として成長させてくれました。

その具体的なカタチが、きれえるの訪問販売でした。この販売スタイルは、人間が人間を信じた時に初めて商いが成立するという最もオーソドックスな方法ですが、単に訪問して販売するというだけのものではありません。そこには「**心**」があります。

この広い世界に、私達を必要とする人々が必ず待つていてくださると信じ、キラキラ照りつける真夏の太陽の下、また真っ赤な紅葉の中、さらには木枯らし吹きすさぶ街、そして必ずめぐり来る春の花咲く野山など、四季折々の自然を全身に感じながら、ドア ツー ドアの訪問を続けた日々の**前向きな心**。

また、さらなるお客様へのサービスを考える真のプロになるための厳しい数々の研修を受講しましたね。中でも、毎年数回開催される化粧品学や、皮膚構造の専門知識を学ぶRS（リテールセミナー）での、3日3晩、眠れないほどのハードな研修に**耐えた心**。

エステティシャンになるための技術研修で、何十回と挑戦した「**触覚感性テスト**」では、受講される皆様だけでなく、教える側の私達も真剣勝負で臨みました。

やっと手にした合格証書を握りしめ、大きな真珠のような涙を浮かべて泣き笑いされる受講者の姿に、教える私達がもらい泣きしてしまう場面も多々ありました…。

こうした数々の日々の努力を背景に技術が習得され、お客様の満足をより高いレベルで満たしていくことが可能になるわけですが、**純粹一途な技術者**にとって、最大の喜びはお客様からの「**ありがとう**」のひと言です。

お客様が私達に心を開いて信頼してくださった時、さまざまな素晴らしい**奇跡的な結果**が生まれます。この喜びはお集まり

の皆様もよくご存知ですが、この後の体験談発表の中でもお聞きになれます。

そうした素晴らしい結果が、信用を生むだけでなく、**尊敬心**とも重なって、お客様から何人もの方々をご紹介いただく中で、きれえるの輪は広がってきました。

進化するきれえる

有力商品「肌未来」を開発

21世紀のきれえる化粧品は、さらに進化します。人間も自然の一部と悟り、慈愛の心をもって私達の美容理念である「**三面美容**」を実現するためには、これまで以上に多くのお客様との出会いが大切になります。

しかし、これまで私達が実践してきた方法だけでは、皮膚トラブルが多発する現代の環境下で、お会いできるお客様の数に限りがあり、大変な時間が必要となります。そこで、数年前より、この後で講演をいただきます**醍醐博士**のご協力を得まして、新しいスキンケアシリーズ「**肌未来**」を開発していただきました。

このシリーズはこの秋、アメリカの「アンメランカンパニー」で化粧品としてテスト販売を行い、日本では医薬部外品として、来年度の年初より発売を開始する予定ですが、本日ご参集いただきました皆様への、少し早いお知らせとして、ご披露させていただきます。

「肌未来」シリーズは、多くのお客様に喜ばれ、皆様方のさらなる発展のお役に立つ

有力商品になると信じております。

同時に、皆様の**新商品発売準備をサポート**するため、化学に親しみ、科学的な視点からより専門的なアドバイザーができるよう、**醍醐博士**に「お肌と化粧品のための化学講習会」の講師をお願いしておりますので、この機会にぜひお申し込みください。

さらに、愛粧エステティック専門学院は、日本エステティック協会と日本健康美学学院の認定校として、世界に通用するエステティシヤンの育成に貢献してまいりましたが、このたび、月乃桂子先生のお力添えにより、新しい**エレクトロハンドマシン**を開発していただきました。このマシンの素晴らしさについても、この後で月乃先生ご自身からお聞きすることが出来ます。

内面美容では、**斎藤博士**の特許であります安定化ビタミンCを配合しました「**リポチオ**」。これは、現代のストレス社会に欠くことのできない健康食品として、美容面でも脚光を浴び、**リピート率**もさらに高まる傾向にあります。

そして、数々の奇跡的な体験発表がある**プロボリス**も、お客様からの感謝の声はますます大きくなっております。そのお喜びの声からもわかるように、人々に**愛と希望**を与え、他人の喜びを自分の喜びとすることのできる私達の仕事は、**21世紀最大のテーマ**生きがいに通じるものではないでしょうか。

夢の実現をめざして

皆様とともに発進！

これからも弊社の企業理念である「**愛と緑の精神**」のもとに、自然と人間との調和を大切に、「**三面美容**」を世界に広めてまいりたいと存じます。どうぞ、今後とも皆様の「**夢**」の実現のために、きれえる化粧品を積極的にご活用いただきますようお願い申し上げます。感謝の言葉とさせていただきます。

30周年記念表彰

「愛と緑」の基本理念のもとに素晴らしい基準値を達成され、30周年記念式典に参加された方々に、蓮井社長から感謝を込めて、表彰状と記念品が贈呈されました。

壇上上がったのは販社代表の本田ヒロミさん、営業所代表の中本富夫さん、代理店代表の森田悦子さん。さらに、表彰に値した30余名の皆さんがそれぞれの席に立つて、ともに栄誉を受けられ、大きな拍手に包まれました。



おめでとうございます 30周年記念表彰に輝いた方々

販社代表 香川販社 本田ヒロミさん



「私は社長の直弟子、30年以上の販売歴があります。主人も、こんなに良い製品をほおってはおけない、と協力してくれましたし、講習会に参加してもらうために300軒も頭を下げて回ったりして広めてきました。私自身、肌荒れ、ニキビソバカスがひどく、副腎皮質ホルモンの副作用にも悩まされましたが、くれえると出会って肌はきれいになるし、人助けができ、感謝もされて、本当に良かった。それに私は美容院もしていますが、女性にとって肌と髪のきれいさは自信につながる“元気の素”ですから、これからも頑張って多くの方に広めたいですね」

営業所代表 香川中部営業所 中本富夫さん



「27年前からですから、随分たくさんの方に会っていますが、最初はお客様に教えられながら、また社長が来られた時は、この機会とばかり吸収しようとして勉強しましたね。今は、販売員さんから紹介されたお客様を、早くその悩みから解放してあげたい、きれいにしたいと思って頑張っています。その方にとって最適なアドバイスができ、結果が出て喜んでいただけるのが一番ですから。かつて私がそうだったように、販売員さんにも私の接客中の言葉を聴き、学んでくれるよう期待しています。ありがとうございました」

代理店代表 エステサロンルナ 森田悦子さん



「私、今、本当に幸せです。仕事、命なんですよ(笑)。お客様の肌、お客様のことを思って仕事ができる毎日が、とても充実しているんです。じつは私、ボヌールの先生を通して、くれえると関わるようになり、そこで初めて気がつきました。それまでの自分は3分の1人前だった。今、エステサロンを持って頑張っていますが、今こそ、1人前の仕事ができているって思えるんですよ。これからも、いいものを、ご満足を、スタッフとともに、お客様にお届けしていきたいと思っています。ありがとうございました」

この他 基準値を達成された方々(敬称略)

・アニ漢方美容サロン	西村 敦美	・くれえる天理代理店	佐野 恭子
・アンテーク ハクノ	白野 敬子	・くれえる栃木販社	八木沢ヒロ子
・エステティックサロン姫	姫野 久代	・くれえる鳥取販社	大崎 敏江
・(株)シュウカンパニー	西上 聡美	・くれえる中九州営業所	糸田 知子
・(株)セーヌ	末吉奈緒子	・くれえる奈良営業所	山口 真央
・(株)レポルテ	三宅 正敏	・くれえる福島営業所	阿部 豊子
・(株)浪漫美容室	若松 咲子	・くれえる福島営業所	岩崎 奈美
・くれえる大謝名営業所	天久 節子	・くれえる福島営業所	大橋さく子
・くれえる岡本営業所	岡本 幸助	・くれえる福島営業所	熊田 朝仁
・くれえる沖縄支社	日賀 勲	・くれえるメカル営業所	銘刈 綾子
・くれえる香川販社	西川 郷子	・くれえる弥生営業所	谷本 俊子
・くれえる北関東販社	柏木 光枝	・サロンみゆー	西森 友美
・くれえる岐阜第一営業所	沢木 綾子	・サンペール谷岡	谷岡 庸子
・くれえる倉吉販社	西村 則子	・ビューティサロン9時	鶴木 栄子
・くれえるこばやし	小林 廣子	・美容用品センターたかまつ	田中由紀子
・くれえるこばやし	藤田よし子	・(有)サンジープ	松井 伸介
・くれえるこばやし	村山美保子	・(有)ヘアスペース アイ	益山 安子
・くれえるささ舟販社	松井 明美		

お祝辞

熊田朝仁 東日本地区市場役員



くれえると出会った頃は、アンメランを売るため苦労して訪問販売を重ねました。その間に3人の子供が育ち、現在では、娘と息子夫婦も販売店を持つに至りました。振り返れば、さまざまな事柄が走馬灯のようによみがえり、これが30年の歳月というものかと感無量です。社長にも言葉に尽くせないご苦労があったかと推察いたしますが、くれえるは業界で初めて「三面美容」を掲げ、実績を積んでこられました。それは、販売する者には大変心強いものでした。本日は盛大にお祝いし、今後とも頑張りたいと思います。

小林廣子 西日本地区市場役員



私は70歳目前でございますが、ご覧の通り、気力、体力ともに充実しています。先日、東京で開かれた月乃先生のコンペティションに参加させていただきました。その時、エレクトロハンドを行っている方の手がなぜか蓮井社長の手と重なり、胸がふるえました。月乃先生のアドバイスのもとに、また新しいエレクトロハンドマシンが開発されたそうですから、私ももう一度勉強しようと思っています。そして、スタッフの皆さんを応援しつつ、皆さんとともに、35周年に向けて走り続けたいと思います。

■ くれえる30年の歩み

くれえるの歴史	社会問題・現象
くれえる薬品株式会社設立	1964 粉飾美容一色の時代
シルバーアンメラン発売	1968 大気汚染防止法制定
自然美生薬(株)設立	1974 国際婦人年
リボチオ発売	1975 ほか弁、ファミリーレストラン(外食)ブーム
	1976 化粧品公害裁判
	1977 自然食品ブーム
医薬部外品製造業者の認可下る	1978 化粧品の指定成分表示の義務づけ
ゴールドアンメラン発売	1979 豆乳、ビタミンEなどの健康食品ブーム
社名を(株)くれえるに変更	1980 食品添加物78品目の表示義務づけ
愛雅粧エステティック専門学院設立	1981
シーブレス・セルライブ発売	1982 調理済み冷凍食品ブーム
ルージュブランドル発売	1983 バイオ野菜登場
本社及び自然美生薬(株)、現在地へ移転	1984
10周年記念式典開催、ααアンメラン発売	1985 環境庁より“オゾン層減少”発表
	1986 食物繊維飲料の流行
総合美容サロン「ファーストレディ」オープン	1988 エステサロンで脱毛トラブル激増
「三面美容」理論に基づくエステ技術を集結	1989 健康に最大の価値おくウェルネスやヒーリングビジネスがブームに
スクリーンファンデ発売	1990 地球サミット開催、低公害車、ダイエット志向
	1992 DHAブーム、環境基本法成立
ハニーピール発売	1993 厚生省、遺伝子治療ガイドラインまとめる
	1994 製造物責任法(PL法)公布
エレクトロハンド導入	1995 日本アトビー協会発足
アトピーナースシリーズ発売	1996 薬害エイズ事件
	1997 オーガニック(有機栽培)キッチンがブーム
ファーストレディ及び大阪支社開設(大阪市西区)	1998
プロボリス発売	1999
25周年記念式典開催	2000 南極のオゾンホール、史上最大規模に拡大
愛雅粧シリーズ発売	2001
(マッサー)クリーム、収斂性・軟化性化粧水	2002
オリジソールホワイトローション	2003 全成分表示(化粧品)の義務付け
同AHAエッセンス、ヒアルパウダー	リサイクル表示スタート
細胞活性クリーム、スーパースリム発売	
環境水、環境クリーナー	
オリジソール LE-コラーゲン、同L-H発売	
30周年記念式典開催	
「肌未来」スキんケアシリーズ発表	

開発者 醍醐博士自ら語る

肌未来スキンケアシリーズ

肌未来スキンケアシリーズはどんな視点から、どのように開発されたのか。開発者 醍醐博士が自らわかりやすく語り、消費者のニーズに応えること、正しい情報発信をと、販売上の要点も示されました。



- 1 商品だけでなく、消費者に軸足を置く
- 2 一人ひとりの顧客の満足をめざす
- 3 肌別、トラブル別に合った商品
- 4 性能偏重より、安全性を考え、肌本来の修復をサポートする商品
- 5 短期的な利益追求より、長期的、安定的利益を図る

科学の新しい成果を利用して接客の質を高め、市場の存在性を高めてきています。このような市場でブレイクスルーするための商品開発をする必要があります。

消費者がスキンケア化粧品を購入する際に、各年代を問わず最も重視しているのは、自分の体質や肌に合っていることが圧倒的に多数です。現在使用しているスキンケア化粧品に満足していない理由で最も多かったのが、あまり効果が感じられないから、次いで、価格が高いから、自分の肌に合っていないからと続いています。この5、6年間、女性の肌の悩みは、どの年代層においてもかさつき、肌荒れが増えてきています。原因は、外的環境、ストレス、食の変化などとともに、化粧品そのもの、または化粧品の使用方法の誤りなどがあります。

不適切な化粧品としては、例えば、オイルレスファンオイル化粧品があります。日常的に使うことにより、乾燥肌が急増し、肌荒れを増悪しています。原因は角質層が水分保持機能を持たないためです。

化粧品の使い方の誤りとしては、毎日のシャブー朝シャン、石鹸による摩擦洗浄などによる過剰手入れ、過剰脱脂の結果、皮膚炎を引き起こしたりします。クレンジングオイルとクレンジングフォームでダブル洗顔を行っているうちに、皮膚炎を起こすことがあります。その原因は、洗い落としが十分でないこと、それぞれの化粧品に含まれる合成界面活性剤による過剰脱脂、刺激です。

皮膚にとって最も重要な機能の1つはバリア機能です。バリア機能は、皮脂膜、天然保湿

因子NMF、細胞間脂質によって成り立っています。バリア機能の破壊は皮膚の乾燥、肌荒れの原因になりますから、前述のような化粧品の選択、使用方法の誤りは、女性の肌の悩みを増加させていると言えます。

化粧品、医薬部外品のある種の成分だけで、人体の複雑な機能を完全に修復することはできません。ただ、そうしたことを手助けする対症療法にすぎません。なぜなら、修復は皮膚そのものによつてなされるものだからです。

化粧品は、薬事法で定義されているように、医薬品とは異なり、人体を清潔に保つ、美しく装う、皮膚や毛髪をすこやかに保つために使われます。医薬部外品は、人体に作用があつても、その作用は緩和で、疾病の防止などを用いられるものです。そのため、化粧品、医薬部外品に使える成分の種類、量は厳しく制限されています。

最近、化粧品、医薬部外品の過大な宣伝、もしくは錯誤を起こすような宣伝を見かけることが多くなりました。こうした宣伝に惑わされて購入した消費者が、使用後、効果がなかった、肌に合わなかった、と失望感を表しているケースが多くなっているのです。

ですから、これからの化粧品は、真に信頼される化粧品、肌にとつて思いやりのある、肌本来の持つ修復力を引き出す化粧品をめざすべきです。皮膚にとつて好ましくない成分を避け、性能偏重の化粧品より安全性を考えた製品、個々の肌への本来のスキンケア効果を求めていくべきでしょう。そこで、肌未来シリーズのコンセプトは、次のように集約されます。

因子NMF、細胞間脂質によって成り立っています。バリア機能の破壊は皮膚の乾燥、肌荒れの原因になりますから、前述のような化粧品の選択、使用方法の誤りは、女性の肌の悩みを増加させていると言えます。

化粧品、医薬部外品のある種の成分だけで、人体の複雑な機能を完全に修復することはできません。ただ、そうしたことを手助けする対症療法にすぎません。なぜなら、修復は皮膚そのものによつてなされるものだからです。

化粧品は、薬事法で定義されているように、医薬品とは異なり、人体を清潔に保つ、美しく装う、皮膚や毛髪をすこやかに保つために使われます。医薬部外品は、人体に作用があつても、その作用は緩和で、疾病の防止などを用いられるものです。そのため、化粧品、医薬部外品に使える成分の種類、量は厳しく制限されています。

最近、化粧品、医薬部外品の過大な宣伝、もしくは錯誤を起こすような宣伝を見かけることが多くなりました。こうした宣伝に惑わされて購入した消費者が、使用後、効果がなかった、肌に合わなかった、と失望感を表しているケースが多くなっているのです。

ですから、これからの化粧品は、真に信頼される化粧品、肌にとつて思いやりのある、肌本来の持つ修復力を引き出す化粧品をめざすべきです。皮膚にとつて好ましくない成分を避け、性能偏重の化粧品より安全性を考えた製品、個々の肌への本来のスキンケア効果を求めていくべきでしょう。そこで、肌未来シリーズのコンセプトは、次のように集約されます。

因子NMF、細胞間脂質によって成り立っています。バリア機能の破壊は皮膚の乾燥、肌荒れの原因になりますから、前述のような化粧品の選択、使用方法の誤りは、女性の肌の悩みを増加させていると言えます。

化粧品、医薬部外品のある種の成分だけで、人体の複雑な機能を完全に修復することはできません。ただ、そうしたことを手助けする対症療法にすぎません。なぜなら、修復は皮膚そのものによつてなされるものだからです。

化粧品は、薬事法で定義されているように、医薬品とは異なり、人体を清潔に保つ、美しく装う、皮膚や毛髪をすこやかに保つために使われます。医薬部外品は、人体に作用があつても、その作用は緩和で、疾病の防止などを用いられるものです。そのため、化粧品、医薬部外品に使える成分の種類、量は厳しく制限されています。

最近、化粧品、医薬部外品の過大な宣伝、もしくは錯誤を起こすような宣伝を見かけることが多くなりました。こうした宣伝に惑わされて購入した消費者が、使用後、効果がなかった、肌に合わなかった、と失望感を表しているケースが多くなっているのです。

ですから、これからの化粧品は、真に信頼される化粧品、肌にとつて思いやりのある、肌本来の持つ修復力を引き出す化粧品をめざすべきです。皮膚にとつて好ましくない成分を避け、性能偏重の化粧品より安全性を考えた製品、個々の肌への本来のスキンケア効果を求めていくべきでしょう。そこで、肌未来シリーズのコンセプトは、次のように集約されます。

因子NMF、細胞間脂質によって成り立っています。バリア機能の破壊は皮膚の乾燥、肌荒れの原因になりますから、前述のような化粧品の選択、使用方法の誤りは、女性の肌の悩みを増加させていると言えます。

化粧品、医薬部外品のある種の成分だけで、人体の複雑な機能を完全に修復することはできません。ただ、そうしたことを手助けする対症療法にすぎません。なぜなら、修復は皮膚そのものによつてなされるものだからです。

化粧品は、薬事法で定義されているように、医薬品とは異なり、人体を清潔に保つ、美しく装う、皮膚や毛髪をすこやかに保つために使われます。医薬部外品は、人体に作用があつても、その作用は緩和で、疾病の防止などを用いられるものです。そのため、化粧品、医薬部外品に使える成分の種類、量は厳しく制限されています。

最近、化粧品、医薬部外品の過大な宣伝、もしくは錯誤を起こすような宣伝を見かけることが多くなりました。こうした宣伝に惑わされて購入した消費者が、使用後、効果がなかった、肌に合わなかった、と失望感を表しているケースが多くなっているのです。

ですから、これからの化粧品は、真に信頼される化粧品、肌にとつて思いやりのある、肌本来の持つ修復力を引き出す化粧品をめざすべきです。皮膚にとつて好ましくない成分を避け、性能偏重の化粧品より安全性を考えた製品、個々の肌への本来のスキンケア効果を求めていくべきでしょう。そこで、肌未来シリーズのコンセプトは、次のように集約されます。

因子NMF、細胞間脂質によって成り立っています。バリア機能の破壊は皮膚の乾燥、肌荒れの原因になりますから、前述のような化粧品の選択、使用方法の誤りは、女性の肌の悩みを増加させていると言えます。

化粧品、医薬部外品のある種の成分だけで、人体の複雑な機能を完全に修復することはできません。ただ、そうしたことを手助けする対症療法にすぎません。なぜなら、修復は皮膚そのものによつてなされるものだからです。

化粧品は、薬事法で定義されているように、医薬品とは異なり、人体を清潔に保つ、美しく装う、皮膚や毛髪をすこやかに保つために使われます。医薬部外品は、人体に作用があつても、その作用は緩和で、疾病の防止などを用いられるものです。そのため、化粧品、医薬部外品に使える成分の種類、量は厳しく制限されています。

最近、化粧品、医薬部外品の過大な宣伝、もしくは錯誤を起こすような宣伝を見かけることが多くなりました。こうした宣伝に惑わされて購入した消費者が、使用後、効果がなかった、肌に合わなかった、と失望感を表しているケースが多くなっているのです。

ですから、これからの化粧品は、真に信頼される化粧品、肌にとつて思いやりのある、肌本来の持つ修復力を引き出す化粧品をめざすべきです。皮膚にとつて好ましくない成分を避け、性能偏重の化粧品より安全性を考えた製品、個々の肌への本来のスキンケア効果を求めていくべきでしょう。そこで、肌未来シリーズのコンセプトは、次のように集約されます。



醍醐博士プロフィール
薬学博士。日本寄生虫学会小泉賞、日本薬学会奨励賞など受賞。
若手研究者育成にも尽力。

新製品 肌未来シリーズのコンセプト

消費者ニーズは 肌に合うこと

化粧品業界の市場は、平成1年度の売り上げが約1兆4,300億円。うち、スキンケア化粧品の売り上げは約5,800億円。それぞれ1年前の3%増、1%増で、化粧品全体、スキンケア化粧品の市場が、ほぼ飽和状態になっていると考えられます。

市場の変化も進んでおり、セルフ市場であるドラッグストア、コンビニ販売がシテを高めてきています。化粧品専門店、百貨店では、皮膚

情報の問題

現在、いろいろな情報が氾濫しています。市場で誤解を招く情報、間違った情報、ためにする情報が多く発信されていることも事実です。マーケティング戦略から見ても、消費者に対して誤った認識を解き、正しい情報を発信することが、商品の信頼性を高める重要な要素です。

化粧品の本質

化粧品、医薬部外品は、化学品、天然物の塊で、100%害や副作用がない、ということはあり得ません。肌は一人ひとり異なるという宿命があります。安全性を考慮し、皮膚の保護、改善効果を求めています。100%安全という化粧品はあり得ません。しかしながら、化粧品によるトラブルは、接客の質を高めることによつて回避でき、消費者に高い満足を与える商品となり得るものです。

消費者への正確な情報発信

消費者が、自分の肌の状態を知り、自分の肌に必要なケアは何かを知ることが、ますます重要になってきています。しかし、消費者が自分の肌に合う効果的な化粧品を選ぶのは難しいことです。消費者に正確な情報を提供しないと、商品の選択の誤り、使用方法の違いが起これば、効果への期待はずれを生じます。ひいては消費者の商品、会社への不信につながります。

肌未来スキンケアシリーズ

肌未来シリーズの処方についての基本的な概念は、安全性を高める、バリアの修復、改善を図り、効果を実感できることを目指しています。安全性の観点から、生体にとつて好ましくない成分、刺激性のある成分は可能な限り排除しました。

好ましくない成分の中で、最も大きな特徴は、合成界面活性剤を使用しない、ということです。肌未来シリーズでは、乳化はゲルネットワーク法に拠っています。弱点として、高温の環境でやや不安定になることは避け得ません。ただし、これは保管、流通の段階で注意すれば解決できることです。

肌未来シリーズでは、1,3ブチレングリコール通常1,3BGとかBGを使用しません。

合成界面活性剤を使わない画期的処方！ お肌のバリア機能を修復



研究顧問

宮里昂博士のお祝辞

次の35周年が楽しみ！

私は昭和50年代に、10周年記念に参加したのが最初ですが、25周年そして今回の30周年と、回を追うごとに盛大になり、驚いています。不景気な世の中であって、くれるだけが大きくなっていくんですからね。それは、会長や社長の精進に加え、第一線の販売員の方々の熱意、心のこもった対応、そして皆が気持ちをひとつにして、会長、社長を盛り立ててきたことが、今日を築いたのではないかと思います。

私のくれるに対する貢献として、醍醐博士をご紹介したことがあります。それが私の自慢なのですが、醍醐博士とは、学生時代から親しく、彼は常に新しいことに挑戦しておりました。例えば、皆さんご存知の回虫駆除薬「海人草（まくり）」の有効成分をつきとめて、学会賞を貰っています。くれる化粧品に來られてからは、A・Nケアクリーム（『SKN RESEARCH 皮膚（1996年8月）』の学術論文で紹介される）など数種の新製品、さらに新商品「肌未来」を開発されています。

今、阪神タイガースが優勝目前（4/15 18年ぶりリーグ優勝達成）ですが、監督と選手、皆が心をひとつにして頑張るというのは、くれるがずっと前から実践していることであり、阪神はそれを真似したから強いんじゃないか、と思います（笑）。くれるは、常に一歩先へ行っていますからね。次の35周年を楽しみにしています。

BGは保湿剤として使われてきましたが、近年BGが広く使われるようになりました。パラベンを忌避する風潮から、BGを防腐剤として使用するケースが多く、また生薬の抽出にも使われることが多くなりました。しかし、BG単独で防腐効果を表すためには、高濃度（1%以上）が必要です。最近の医学誌に、BGによる接触皮膚炎が報告され、アレルギー陽性率が1.19%と述べられています。BGが一般にいわれているような、皮膚に刺激性がないとは言えません。

また本来、医薬品に使用されている生薬エキ스는、水または含水エタノールで抽出され、BGで抽出されることはありません。生薬のBG抽出は、アルコールを嫌うことと、パラベンを避ける風潮により、ほとんどの場合、何らの科学的根拠を持たず、便宜的に使われているにすぎません。

肌未来シリーズでは、パラベンを使用していますが、パラベンは世界中で最も広く使用されている防腐剤です。パラベンを避ける風潮は日本独特で、他国にはありません。パラベン以外の防腐剤の使用は、安全性の問題とともに、微生物による汚染、腐敗の危険を増す恐れがあります。

パラベンは、食品添加物、医薬品添加物として認可されており、日常的に加工食品、医薬品から摂取されています。

パラベンは、原料中、キヤリーオーバー成分原料の腐敗や酸化を防ぐために添加されている成分として含まれていることが多いです。キヤリーオーバー成分は表示する必要がないため、製品中に原料中のパラベンが入っているにもかかわらず、パラベンを使用していないと宣伝しているケースもあります。

パラベんに感作する人は、パッチテストで簡単に避けることができます。

パラベンは、大企業の製品のほとんどに使われています。パラベンを避ければ、外国製品も含めて、消費者が使えるまともな化粧品は極端に少なくなるのが現状です。

肌未来シリーズ商品は、とくに皮膚の乾燥状態の見られる乾燥肌、敏感肌、荒れ肌、老化肌など、現在、過半数を超える肌質をターゲットとしています。

バリアの修復、改善を目指し、過剰な脱脂を避けるとともに、これまでのような単なる保湿剤から脱却して、セラミド、生体適合性のあるリン脂質ポリマーなどによって、積極的にバリア機能を修復し、皮膚の水分保持能を高めるように処方設計を行っています。また、肌質、トラブル別に適応した成分を補い、酸

化防止、活性酸素消去にも配慮した処方構成となっています。

■ 結び

肌未来シリーズは、化粧品の質の向上と、それに伴う販売量の拡大をめざすことを目的としています。正確な情報、販売、接客の質の向上が必要になります。正確な情報を発信するために、ある程度、化粧品にかかわる化学の基礎、皮膚科学の知識が必要となります。このため、講習も企画されているので、利用されることが好ましいですね。

軸足を商品より顧客へ移し、顧客の創造、顧客の満足を得ることができれば、業績の向上、会社の発展は大いに期待できるものと思っています。

■ 界面活性剤の皮膚に及ぼす影響

■ 合成界面活性剤を処方から除外

今度の新製品を企画するにあたって、最大の課題の1つが界面活性剤でした。すなわち、安全と信頼性のある製品」といった見地から界面活性剤をどう考えて、どのように評価するか大きな課題でした。結論的に言えば、合成界面活性剤を処方から除外するのが最も好ましいということになった次第です。

界面活性剤は、合成界面活性剤とその他の界面活性剤として、天然界面活性剤、高分子界面活性剤に分けられています。このうち問題になるのが合成界面活性剤です。

合成界面活性剤は、化学的に合成された界面活性剤で、4種類あります。すなわち、陰イオン界面活性剤、陽イオン界面活性剤、両性界面活性剤、非イオン界面活性剤です。石鹸は、化学的には陰イオン界面活性剤に属しますが、合成界面活性剤からはずれています。天然界面活性剤としては、例えば卵のレシチンがあります。ほかに動物成分のコレスステロール、植物成分のサポニンなどです。

高分子界面活性剤、通常、高分子乳化剤は、高分子の化合物の中で、乳化作用、凝集作用を示す物質をいいます。アルギン酸ナトリウ

ム海藻成分、デンプン誘導体なども、通常は増粘剤として使われますが、たまに分散、乳化剤としても利用されます。合成の高分子乳化剤としては、カルボキシビニルポリマーの誘導体などがあります。こうして見てみると、界面活性剤は広範囲で、その範疇に入るのかどうか紛らわしいものであります。

■ 化粧品と合成界面活性剤

化粧品の洗浄剤、クリーム、乳液のほとんどに、合成界面活性剤が使われています。

合成界面活性剤がまだ主流として使われている理由は、乳化力、浸透力が強く、できた化粧品の見た目が良く、肌への感触やなじみが良く、変質しない、コストが安い、ことなどです。

さらに、天然界面活性剤、高分子乳化剤は、乳化作用が弱い、特殊な場合を除いて、合成界面活性剤の代替になり得ないこともあり、合成界面活性剤に頼らざるを得ないからです。

合成界面活性剤が、他の界面活性剤、高分子乳化剤と根本的に違う点は大きく2つあります。

乳化のメカニズムと皮膚に塗布した場合の挙動が違ふということです。乳化のメカニズムに関しては、合成界面活性剤が液晶をつくるのに対し、高分子乳化剤などは、イオンのな立体構造により乳化します。

皮膚に適用した場合、合成界面活性剤は分解されることなく皮膚にとどまり、内部に浸透していきます。一方、立体構造によって乳化された化粧品は、皮膚の表面で乳化が破壊されて油を放出します。乳化剤は皮膚表面に残り、油層を再乳化することはありません。

■ 皮膚に及ぼす影響

洗浄により、界面活性剤の影響で、つばり感、かゆみ、肌荒れを生じることがあります。洗浄作用の強い界面活性剤ほど皮膚刺激性が強く、皮膚に障害を与え、慢性刺激性接触皮膚炎を生じやすいのです。

洗浄剤の皮膚に対する作用、影響として、とくに問題になることは、洗浄によって合成界面活性剤の強い脱脂力と洗浄力で皮脂膜が

取り除かれることです。また、界面活性剤が角質層に付着、残留し、細胞間脂質を溶かし、角質層には、角質細胞が20層から30層並んでいます。角質細胞と細胞の間を埋めているのが細胞間脂質です。細胞間脂質の主な成分がセラミドで、セラミドの中に水とともに天然保湿因子を抱え込んでいます。

細胞間脂質は水には溶けませんが、界面活性剤が入つてくると溶かされ、同時に天然保湿因子も流失していきいます。そうすると角質層に隙間ができて、水分を保持できなくなります。

皮膚のバリアは、皮脂膜、天然保湿因子（NMF）、細胞間脂質によって成り立っています。バリア機能は、外部からの異物、化学物質、細菌などの浸透を防止し、皮膚の水分蒸発を防止しています。バリア機能が破壊されれば、水分が保持できなくなるため、荒れ肌、乾燥肌になります。

乳液、クリームなどのスキンケア製品には、油を乳化、溶解するために合成界面活性剤が使われます。

洗顔の後、クリームなどを使用すると、洗顔によって皮脂膜が取り除かれた皮膚に界面活性剤をすり込むようなものになります。合成界面活性剤が長時間、肌にとどまることにより、少しずつ細胞間脂質を溶かして、皮膚の奥へと浸透していきいます。さらに、皮膚を乾燥させて、慢性的な荒れ性を引き起こします。

合成界面活性剤は、普通、皮膚から吸収されにくい化粧品成分の侵入を容易にさせる作用があります。基底層まで浸透した界面活性剤、有害化学物質は、基底層のメラニン細胞を刺激し、シミ、ソバカスをつくったりします。また、バリア機能を破壊された皮膚は、水分の保持ができないうえ、小ジワ・チリメンジワの原因ともなっています。

合成界面活性剤は、多品種の界面活性剤200〜300種くらいがあります。それぞれ作用、刺激性もさまざまであり、一概に論じることができませんが、界面活性剤の性格、作用のメカニズムからは、程度の差はあっても同じような動態、同様な皮膚への影響を与えているものと考えられています。

30周年記念 感謝キャンペーン



第2部冒頭では、宮里昂博士のお祝辞及び乾杯の音頭をいただき、記念式典はいよいよ佳境へ。まず、連井会長より、皆様ご注目の30周年記念感謝キャンペーン「夢のオーストラリア・ケアンズ4泊6日の旅」の招待の審査結果、2002年7月度、2003年6月度にわたる1年間のご発注額対象及び、30周年記念特別賞「プレミアムジュエリープレゼント」の発表、抽選が行われました。

オーストラリア旅行を射止めたのは、松井伸介さん。サンジーブはじめ6名の方々。それぞれ壇上上がり、盛んな拍手を浴びました。さらに、抽選で2名の方が獲得されました。

次いで、プレミアムジュエリーは、アップ率上位1名の方にプレゼント。しかし、それだけにはとどまらず、前述の1名以外を対象とした抽選で、さらに8名にプレゼントされるという粋な計らいもあり、会場はうれしい笑顔に包まれました。

おめでとうございます オーストラリア旅行ご招待者敬称略)

(有)サンジーブ 松井 伸介 ナチュラルハウス 畑 典子
(株)セーヌ 末吉 菜緒子 くれえる福島営業所 熊田 久美子
ボヌール北越谷 中村 泰子 くれえる香川中部営業所 中本 富夫
エステサロン ル森田 悦子 アンターヌ ハクノ 白野 敬子
以上8名

松井伸介さんの喜びの声



思いがけないことで驚きましたが、本当に嬉しいです。じつは僕は、美容師を目指してロンドンへ2年間留学。ところがいざ帰って仕事を始めると、美容液のためにひどい手荒れになり、絶望的な状態に陥りました。母 松井明美さんはそんな僕を助けた一心で、くれえる製品を勧めてくれ僕も製品の良さに気づいてリテールセミナーにも2回参加しました。二人で頑張ろうね、と誓い合った時のことは今も忘れられません。以来、美容材料の取引先を通じてお客さんも全国に広がり、いつも電話でコミュニケーションをとっています。手負いの子を持った母獅子は強いといいますがこんな幸運に恵まれたのもすべて母のおかげです。感謝しています」

おめでとうございます ジュエリー獲得者 敬称略)

くれえる ささ舟版社	松井 明美	以下抽選	
エステサロン ルナ	森田 悦子	(有)サンジーブ	岩井 弘美
くれえる福島営業所	熊田 詢子	ラ・マ・マジック	屋嘉部 洋子
タイムリセット	石井 まゆみ	ラミュー	荒木 美香
(株)セーヌ	末吉 菜緒子	くれえる倉吉版社	西村 則子
アンターヌ ハクノ	白野 敬子	くれえる香川版社	西川 郷子
くれえる香川中部営業所	中本 富夫	くれえるこばやし	西村 敦美
くれえる弥生営業所	谷本 俊子	くれえる奈良営業所	佐野 恭子
ナチュラルハウス	畑 典子	たかまつ美容	田中 由紀子
(個人)	江草 直子		

以上18名

21世紀のエステティシャン



月乃桂子先生プロフィール
理学美容臨床家。日本健康美学学院長、日本エステティック協会副理事長
愛雅粧エステティック専門学校顧問など要職多数。

エステが「特殊サービス業」の枠組みに
こんには。皆さん、いい顔ですね。もついい顔、しましよ。30周年、よかったね笑。本当にめでたうございます。

さて、10数年前に「21世紀のエステティシャン」について書きましたが、今も同じ状況です。しかも進むテンポが遅くなっています。でも、それはあなたの方の責任です。自分の仕事は自分でしなければいけないんです。

職業としての資格はどうか、それは心に描いているだけでは、また言葉に出して言うだけでは、言葉は流れますからね、非常にむづかしいですね。

まず、認定の問題ですが、個人に対する認定とサロンに対する認定があります。それと日本エステティック協会による検定ですね。認定と検定と2つの路線がありますが、これは業界の自律的なものであり、国の認定ではありません。自由業、というわけです。自由業、いいですね。あの美容空ひばりさんも、石原裕次郎さんも自由業でした。しかし、自由業ほど厳しいものはない、というのも現実です。

そんな中、平成11年、エステティック業がカイロプラクティックや鍼灸などと並んで

賢い新エレクトロハンドテクニック
次に、エレクトロハンドテクニックについてですが、これはフェイスタイトニング、肌の

得たサービス業の中に入りました。これは経済産業省が1年ごとに見直しをしているもので、資格を得たというのではありませんが、前進ではある、と思います。美を求める人たちに、愛を持って美をもたらすエステティシャンの仕事が認められ、経済産業省の職業の枠組みに入れられたというのは、すばらしいことです。エステはきちっとした職業として認識され、分類されたのですから。

この話はこれくらいにして、今日は30周年のお祝いですが、連井社長についてお話ししましょう。私が社長と出会ったのは3年前です。社長は、理学美容の理念を持って、多くのハードルを乗り越えてやってこられました。ひとりのエスティシアンとしてだけでなく、すばらしい製品を世に出し、会社経営をしてこられました。実際、よく勉強されましたよ、ダサイですが笑。でも、そこがかわいしい、魅力ですね。ダサイのは頑固だからです。だからこそ、かたくなにひとつの美容法を追いつめることになったのだと、私は思います。

若返りだけでなく、ケイラク美容、育毛などもできます。私達が1957年からしている「イオン化整肌法」同じ極の電気は反発し合い、異なる極の電気は引き合うという性質を利用し、電気ので有効な化粧品成分を皮膚内部に浸透させるものを、川崎亨二先生はその1年も前から実践しておられました。これは自律神経安定のために活用するもので、シワとり、あのたるみの解消、などにも効果的です。

ここで、とても賢い機械を紹介しましょう。これは、低周波を応用して骨格筋を運動させるものです。川崎亨二先生は、もともと電気療法に強い方で、美容を目的とするヘルツとウェーブ(波形)を開発しました。

私達の身体は、心臓を考えればわかるように、一瞬も休むことなく、細胞レベルから運動現象を起こしています。そこには興奮電位が発生しており、その心臓活動電流を記録したものが心電図です。

例えば、生体の活動電流は、通常ですと、ベーター波で0.1〜3ヘルツ、カッとした時はガンマ波で3ヘルツ以上、まどろんでいる時はシータ波で4〜7ヘルツ、熟睡している時はデルタ波で0.1〜3ヘルツほどです。こ

お客様のほしい答えが 出せる存在に
手のひらで包むようにして商品をお客様にお届けする、マニュアルを覚えて、そこにお客様大事と思う心をのせる、そこには体温が感じられますよね。私は、新しい機械は勉強した人にしか使わせません。生涯、学習していつかという心構えを持ってください。相手「お客様」のほしい答えをどう出せるか、が最も肝心なところ。良識ある指導者をリーダーにして、間違いない政策を持って行動していきたいと思っています。

日本エステティックサミット第1回目のテーマは、義務と責任、世論と政策でした。これからのエステティックは、サービス業として、また業界の素晴らしい存在として認められるよう、皆さん一人ひとり頑張ってください。



注目の 体験談コンテスト 最優秀賞決定

体験談コンテストは、日頃の皆様のご活躍の成果のひとつとして特筆されるべきものです。寄せられた体験談は、お客様との心のふれあいと、目に見える効果に基づく感動と喜びにあふれるものばかりでした。

「最初は半信半疑でしたが、使ってみて驚きました」とか、「幼い頃から使っていたステロイド剤からようやく解放されました」など、枚挙にいとまがないほど、実体験に裏付けられた文章の数々。お客様の多種多様なご要望、ご期待に、根気よく応えられたアドバイザーの皆様、他の方の参考になればとお書きくださったお客様方に、あらためて敬意を表します。

受賞されたのは次の方々ですが、応募されたすべての皆様が賞賛に値する

精神面美容最優秀賞



糸田知子さん（寄稿者＝森山 愛子さん）

数ある化粧品の中で、最初に出会ったのがくれるだったのがありがたかったです。初めてつけたときの感じが歴然と違いましたし、くれるだからこそ人様のお役に立ち、喜びの声をたくさん聞くことができます。私は今、販売員さんから紹介されたお客様にエレクトロハンドをして差し上げていますが、例えば熊本から大分県日田市へ2時間かけて運転して行くのも苦にならない。それどころか、手応えがあってとても楽しいです。ご愛用者が販売員になれば、車の両輪のようになって、くれるの輪が広がっているのが嬉しいですね」

内面美容最優秀賞



柏木光枝さん（寄稿者＝亀田 陽子さん）

亀田さんは、根本圭子さんの娘さんなので小さな頃から知っていましたが、彼女に限らず、この仕事はつくづく人助けだと思えます。それも大変な根気のいる…。でも、悩んでいる方のお気持ちを考えたら、朝だろうが、夜だろうが、日に何度であろうが、きちんと応えてあげることが大切、と心から思います。相談できる人がほかにいないから、電話やファックスをしてこれるんですからね。そして、それは結果が出せるくれる製品だから可能なのです。この仕事のおかげで、人の気持ちもわかり、勉強になりました」

三面美容最優秀賞



中本富夫さん（寄稿者＝砂山 浅子さん）

砂山さんは私が本格的にこの仕事を始める前、社長から貰ったサンプルを差し上げた最初のお一人で、ひどい顔面黒皮症でしたが劇的に改善。私が仕事にのめり込むきっかけになった方と言っても過言ではありません。ですから、とても印象深いですね。彼女は当時、顔が煤を塗ったような状態で、家の戸も閉ざしがちでしたが、回復するにつれて戸が開け放たれるようになり、まさに心の喜びが現れている、と思いました。平成3年には、花粉症で使ったステロイドの副作用で湿疹が出、それもくれる化粧品で治りました。娘さんにもお使いいただいています。文章にはそんなこれまでの体験が生きていますね。本当に良かったです」

外面美容最優秀賞



鶴木栄子さん（寄稿者＝平瀬 美沙さん）

私が平瀬さんにアドバイスしたのは、子供の頃から順序立てて書くように、ということくらいでしたが、アトピー治療薬の副作用で自律神経まで乱れ、真っ直ぐ立ってられないほどだった、というのには驚きました。しかも子供さんを抱えて一人、ということだったので、うちで働いてもらうことにしました。でも、彼女は頑張り屋さんです。よくここまで、と感心しているんですよ。今では独立して、アトピーの方たちにアドバイスもしてあげているんですから。そして、今回の受賞。うれしいですね。ただ、リポチオやエステのことも書いたら、もっとよかったかもしれません。書くことがありすぎて、つい書き忘れてしまったと本人も言っていました（笑）」

体験談表彰者



最優秀賞

外面美容 ビューティサロン9時 鶴木栄子
内面美容 くれる北関東販社 柏木光枝

優秀賞

外面美容 くれるこばやし 小林廣子
外面美容 サロンみゆー 西森友美
外面美容 サンパール谷岡 谷岡庸子
内面美容 くれるささ舟販社 松井明美
精神面美容 アンテヌハクノ 白野敬子

（敬称略）

おめでとうございます

■ 寄稿された方々（上記以外・敬称略）

- ・九州 秋好清香、宿利洋子、満潮千代美、野瀬啓子、村上明美、上岡美由紀、西由起子
- ・四国 中本寿子、矢野加奈子、新名真奈美、松岡秀美、木村知美、寺本幸代、三谷多江子、内田盟子、西森友美、川田久子、佐藤千恵子、生島三津子、岩井真都香、岩井弘美、広瀬弘子、鴨井妙子
- ・中国 西川まゆみ
- ・近畿 中村明子、田中千代世、吉田陽子、佐々木富美枝、久下仁美、石澤百世、高岡亜緒恵、川西洋子、増田眞樹子、森口延子、佐野恭子
- ・中部 小栗和美、湯上新也、安江沢美、堀内靖代、山口祐佳里、磯村智子、前田幸恵、牧村ユミ子、松浦明美、内藤由香里、坪内晴子、青木裕子、山田春美、山田祐香、鶴飼まゆみ、藤井知子、乙部陸代、岩本弘子、西垣範子、加藤春代
- ・関東 根本圭子、林 謙太、渡辺博子、高橋裕子、松本理恵、多賀谷康子、中村和代、柳美子、宮本 智江
- ・マレーシア 松岡 由紀子

ありがとうございました

体験談集をお求め下さい



貴重で真摯な
「体験談集」
1冊 ￥2,500

- ・肌トラブル解消のヒントがいっぱい！
- ・お肌でお悩みの方のために、ご自分の体験談を提供してもよいと思われる方もぜひご連絡下さい。
- ・お問い合わせは、担当営業マンまで。

30周年喜びの笑顔



愛雅粧エステティック専門学院から谷岡庸子さんら3人が受賞

日本健康美学研究所 月乃桂子代表)主催の第29回健康美学学術大会&第3回月乃桂子フェイシャルケアコンペティションが8月26日(火)午前10時から、東京・目黒雅叙園で開催された。

当日は、月乃先生が「健康美学」を理容美容の理念としてゆるぎない大樹に」と挨拶。西村 守氏 医学博士(運動生理学)が、顔面筋と細胞レベルの若返りと題し、三次元計測システムで、顔やボディ各部位のさまざまな定量的観測ができ、効果が目に見える形で示せるようになったこと、及びエレクトロハンドの効果について基調講演。その後、月乃先生が「月乃桂子の半世紀をかけ熟成した技術公開」として、エレクトロハンドの実技を披露しました。さらに、NECエンジニアリング 深沢英希氏が、三次元計測システムの概要と、活用例を紹介。村山良介氏(美容医療研究所長)の「体表からのアプローチによる有用性(ホメオスタシスと健康美)」と題して記念講演。その後、月

乃桂子の半世紀をかけ醸成・深化した「ケイラク美容」技術公開(全6身リラクゼーション)」が行われ、全国から参集した多くの方々の熱い視線を集めました。

同時進行の形で行われたフェイシャルケアコンペティションには、24組が出場。厳正な審査の結果、愛雅粧エステティック専門学院で学んだ谷岡庸子さんが「銀賞」、西村敦美さん、西森友美さんが「理論賞」を受賞しました。テーマは、谷岡さんが「エレクトロハンドによる自律神経安定&タイティング効果で「小顔」に」、西村さんが「ヒ重頭・タルミの引き締めとライン消しによる若返り」、西森さんが「即効性バリエーションによるイオン化整肌法一美白」。谷岡さんは、エレクトロハンドはお客様と技術者双方が満足し、手応えを実感できる技、との結論を実証し、賞状、トロフィー、副賞を獲得。西村さんたちにも賞状、記念品が授与されました。

イベント
トピックス

第29回 健康美学学術大会 & 第3回 月乃桂子フェイシャルケア コンペティション開催



<審査員(敬称略)>

- ・バメラ アドキンカラ・インターナショナル エステティック カレッジ
- ・牛山 ユー子 / ハリウッド ビューティサロン 店長
- ・角田 良江 / 角田 良江オフィス 代表
- ・板井 栄子 / 日本ヘアデザイン協会 理事長
- ・下村 朱美 / (株) ミス・パリ エステティックススクール 主宰
- ・田中 雅子 / 日本ヘアデザイン協会・全日本婚嫁美容家協会 会長
- ・千葉 千枝子 / 学校法人 マリール学園美容専門学校 校長
- ・蓮井 良子 / 日本健康美学学院 理学美容学部 認定分校
- ・三宅 正敏 / 日本健康美学学院 理学美容学部 認定分校



Information



「肌未来」スキンケアシリーズの販売予定

- アメリカでは ▶「アンメラン・カンパニー」にて、今秋より化粧品バージョンのテスト販売を実施。
- 日本では ▶ 医薬部外品として、来年、年始より販売予定。

どうぞ、ご期待ください!! お問い合わせは TLE 0729 8

「30周年記念式典の思い出DVD&ビデオ」発売

豊かな内容で盛大にとり行われた30周年記念式典。その一部始終を収めたDVDとビデオをご希望の方にお分けします。社長あいさつ、醍醐先生の講演等に加え、ご出席の方々の笑顔もいっぱい。お仕事のアイテムとしても貴重です。どうぞお求めください。

お申し込みお問い合わせは (株)くれえる TEL:0729(64)8000 または営業マンまで。

DVD 5枚セット
(税別) ¥5,000

「お肌と化粧品の化学講習会」参加者募集中

これからの販売には、化学の基礎・皮膚科学の知識が不可欠です。肌未来スキンケアシリーズ 開発者・醍醐博士の講習会でプロの教養を身につけ、接客の質を向上させましょう! 学びは、信頼と継続の素! 積極的にご参加ください。

※定員(20名)になり次第締め切ります。
詳しくは営業マンまでお問い合わせください。

「肌未来スキンケアシリーズ」取扱店大募集

どんな肌質・症状の方にもお使いいただけ、お求めやすい肌未来は、人気商品になる可能性大。未来を輝かせるために、あなたも取扱店になられませんか? 新規事業としてお考えの方、幼児がいるのでできる範囲という方、美容院・エステ店などを開業中の方など、ご興味がおありの方は、どなたもご一報ください。

リテール・セミナーは「成功」への第一歩

ぐれえるでは皆様の売り上げアップ&成功をめざし毎年、春、秋の2回、リテール・セミナーを開催しています。すでに受講された方は復習&新規情報収集のため初めての方もお問い合わせのうえ、ふるってご参加ください。

【対象】販売員・エステティシャン オーナー、スタッフ

【目的】

- ① 正しい専門知識をもってお客様に接するため。
- ② 販売に必要なロールプレイングやカウンセリング等を通してスキルアップを図り、着実に営業実績を上げるため。
- ③ 成功するため→成功された方々は、すべてこのセミナーの受講者です。
- ④ コミュニケーションを図るため→蓮井社長自ら講師を務め、同業の方々が全国から参集するため、貴重なコミュニケーション&情報収集の場ともなります。

【次回】平成 16年 4~6月の3日間(予定)。

早めにスケジュールに組み込んでおきましょう。詳しくは、担当営業マンまで。

ホームページのご案内

新しいホームページができました。ぜひご覧ください。そしてお客様にもご紹介ください。

(株)くれえる

<http://www.clsircos.co.jp>

愛雅粧エステティック専門学院

<http://www.clsigrscsohso.co.jp>

*販売員さんホームページのアドレスは営業マンまでお問い合わせください。